

地区名	避難予定場所	
	第一避難場所	第二避難場所
竹 中	つなぎ文化センター	津奈木小学校
浜 崎		
桜 戸		
染 竹		
丸 岡		
中 尾		
古 中 尾	農業就業改善センター	津奈木中学校
倉 谷		
内 野		
上 下 門		
新 川		
古 川		
大 泊	津奈木中学校	つなぎ文化センター
川 内		
町 中	B&G体育館	農業就業改善センター
小津奈木		
日 当	赤崎漁村センター※	旧赤崎小学校
日 添		
辻	福浦公民館	平国コミュニティセンター※
福 浦		
平 国 上	平国コミュニティセンター※	平国小学校
平 国 下		

※災害の種類によっては対象外となる避難施設です。避難場所を指定する際は有線放送などでお知らせします。

防災情報を 知る

熊本県防災情報メールサービス

県では、地震や津波、大雨、河川の氾濫、避難勧告など、災害時に重要な情報をメールでお届けする「熊本県防災情報メールサービス」を提供しています。災害に備えてぜひご利用ください。

◆提供する情報

地震・津波・火山情報、気象警報・注意報、河川水位・土砂災害警戒情報、避難勧告・指示など

◆登録方法

空メールを送信

【送信先】entry@anshin.pref.kumamoto.jp

◆受信料 無料

◆問い合わせ

熊本県危機管理防災課

☎096-333-2118



QRコード
こちらからも
登録できます

避難場所を 確認

津奈木町では、災害が発生した際に避難する避難場所を各地区ごとに指定しています。左の表で自分の地区の避難場所を確認し、そこまでの避難経路を再度確認しておきましょう。

避難経路の確認の際には、その経路に危険な場所がないか確認をお願いします。できれば何通りかの避難経路を確認しておきましょう。



持出し品を 準備

【用意するもの】

- ☐ 飲食物
- ☐ 救急薬品
- ☐ ロープ
- ☐ ライター・マッチ
- ☐ 懐中電灯
- ☐ ラジオ
- ☐ ろうそく など



風水害だけでなく、様々な災害に備え、非常用品を準備しておきましょう。飲料水は1人1日3リットル。食料は1人3日分備蓄するようにしましょう。

山地災害に 気付く

土石流

山から土や石と水が一緒になってものすごい勢いで流れ下がってきます。



危険信号

- ・山鳴り、地鳴りがする
- ・雨中でも川の水位が下がる
- ・異常な臭いがする
- ・川が濁り、木が流れてくる

比較的ゆるい斜面が広い範囲にわたって動き、家や田畑が壊されます。

地すべり

危険信号

- ・池の水が濁る、減る
- ・地面にひび割れができる
- ・木が裂けるような音がある
- ・わき水が増える



がけ崩れ

急な斜面が崩れ、一瞬で家や周辺の土地などを飲みこみます。



危険信号

- ・木が揺れたり、傾いたりする
- ・斜面に亀裂ができる
- ・小石がばらばらと落ちてくる
- ・斜面から水がわき出る

突然発生する山地災害。大雨が降ると地盤が緩み、がけ崩れや地すべりなどの土砂災害が発生します。発生してしまつたら人間の力ではそれを防ぐことはできません。しかし、土砂災害にもいくつかの危険信号があります。それらを知り、避難の時期を判断しましょう。



写真（上・下）は昨年8月の大雨の影響により発生した土砂災害

災害から
身を守る

備え のススメ

6月8日に熊本県を含む九州北部から南部地方の梅雨入りが発表されました。これからの時期は大雨や台風などが発生しやすく、土砂災害や洪水など風水害が心配されます。災害はいつ・どこで発生するか分かりません。いざ自然災害が発生した時、それからはじめて行動しても出来ることは限られています。万が一に備えて、日頃の「備え」をしっかりとしておくことで被害を最小限に抑えることができます。

備えること、それは「物」だけではなく、「知識」や「意識」を備えることが大切です。